

令和 8年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム  
No. 111 御幸保育園

様式 I

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー I (1) ・子ども一人一人の発達過程や状況を把握し、環境を構成する中で、安心して子ども自ら主体的に活動することができるようにする。 カテゴリー I (2) ・全職員で「保育の安全心得」の読み合わせ、「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を行い、自らの保育を振り返り、職員間で人的環境、物的環境について検討する。 ・昨年度の教育・保育活動に関する保護者アンケート及び職員アンケートをもとに、保育について職員間で話し合い改善していくことで、保育の質の向上を図る。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	<input type="checkbox"/>			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	<input type="checkbox"/>			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	<input type="checkbox"/>			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	<input type="checkbox"/>			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	<input type="checkbox"/>			
II 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー II (8) ・連絡帳や送迎時等の時間を活用して、保護者と子育ての喜びや戸惑い、悩みを分かち合う中で、子育ての不安解消に努めていく。 カテゴリー II (11) ・利用者のニーズに合わせて一時預かりを受け入れ、安心して子育てができる環境づくりに取り組む。 ・家庭の状況に合わせて、子育てサービスの情報提供を行う。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	<input type="checkbox"/>			
		(11)地域子育て支援を展開します。	<input type="checkbox"/>			
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー III (13) ・こども家庭センターで開催されている健診などへの積極的な参加を呼びかけるとともに、保育園とこども家庭センターとの細やかな連携を行う。 ・地域の子育て支援に関する連絡協議会への参加を行い、職員及び保護者に広く情報提供を行う。		
		(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	<input type="checkbox"/>			
		(14)小学校等との連携を深めます。	<input type="checkbox"/>			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	<input type="checkbox"/>			
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー IV (17) ・地域の小中学校へ福井市公立保育園作成の『保育士体験すごろく』を配布し、学生に保育士の魅力を発信する。 ・園見学の際や公民館などに園開放の案内をし、地域の親子に園の活動や集いなどに参加してもらい、子育て支援を広める。		
		(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	<input type="checkbox"/>			
	子育て文化につながる活動を広げます	(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	<input type="checkbox"/>			
		(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	<input type="checkbox"/>			
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	<input type="checkbox"/>	カテゴリー V (23) ・『福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム』を作成し、園で取り組みたいことを保護者や地域に発信し、園の取り組みについて広く知らせる。		
		(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	<input type="checkbox"/>			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	<input type="checkbox"/>			
		(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	<input type="checkbox"/>			

《確認》 年度末に確認、 チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》 23のアクションから、特に園で取り組む内容(番号も記載)と具体的な方法等を記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。